



当院における 糖尿病治療について

内科医長 中原理恵子



当科では糖尿病、甲状腺疾患を中心に高血圧症、脂質異常症、脳下垂体・副腎疾患の診断治療を行っています。

今回は糖尿病についての当院での取り組みと新病院における展望についてご紹介します。

糖尿病の特徴

日本の糖尿病人口は増え続けており、成人の5人に1人が「糖尿病かまたは糖尿病の可能性が否定できない」と言われています。糖尿病は自覚症状が乏しいため数年にわたり放置し、症状がでて病院を受診した時には病状が進行してしまっている場合も少なくありません。合併症としては眼、腎臓、神経に生じる3大合併症のほか、心筋梗塞や脳梗塞、感染症、認知症など、多岐にわたります。

一度糖尿病と診断されると完治はできませんが、良好なコントロールを維持することで糖尿病でない方と変わらぬ生活を送ることが可能です。糖尿病にならぬよう生活習慣を改めることが大切ですが、糖尿病が疑われたら早めに受診しましょう。

当院の糖尿病診療

糖尿病は自己管理が必要な疾患です。当科では、初診の患者様には病状把握のための詳しい検査と生活習慣改善のカウンセリングを細やかにを行い、治療継続のお手伝いをさせていただいております。合併症の予防・早期発見に力をいれるとともに、患者様の病状や生活スタイルに極力配慮し、低血糖などの心配がないよう治療法の選択を心がけています。また、重症糖尿病の治療や手術



フットケアの様子

が必要な患者様の血糖管理、妊娠糖尿病の血糖管理などを行っており、インスリンポンプ療法の導入、対応にも対応しています。

近年ではCGM(持続血糖モニター)による詳細な血糖プロフィールの確認や低血糖の検出を行い、患者様に最適な治療法をご提案できるようになりました。透析予防相談やフットケア外来を併設しておりますので、腎機能の低下や足病変をご心配される方は、どうぞお気軽にご相談ください。

糖尿病チームの活動

2007年に発足した糖尿病チームを軸に、患者様向けの糖尿病教室の開催、定期的なカンファレンス、糖尿病学会への参加・発表などの活動を行っています。

新病院では、多目的ホールの新設を受け、外来糖尿病教室をリニューアルして、地域開放した学習の場として、土曜日に定期開催できるよう準備を進めております。通院患者様に限らず、糖尿病に興味がある全ての方を対象として、これまで通り無料で開催する予定です。

テレビや雑誌などの不確かな情報に左右されないよう、正しい知識を身につけましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



糖尿病透析予防チーム会議の様子

健診センターのイメージ

高級感、重厚感をもたせるために床はタイルカーペットを使用しました。また、家具、床ともに色目を濃くすることでグレード感を高めています。

心電図、肺機能、聴力検査、腹部エコー、婦人科診察は、健診センター内で施行できる予定です。



新病院建設について

清水建設株式会社

利根中央病院様とのお付き合いについて

利根中央病院様とのお付き合いは、昭和52年・第四期増築工事を皮切りに、昭和61年・第五期増築工事、平成6年・第六期増築工事、平成7年・看護婦寮増築工事、平成11年・老健とね新築工事、平成14年・老健とね増築工事と続き、そして平成25年・（仮称）利根中央病院移転新築工事をご下命いただき、現在施工中でございます。これまで、利根保健生協様とのお付き合いは38年になります。

このように、長い間お仕事をさせていただけたのも、ひとえに病院関係者様からのご指導の賜物と心から感謝申し上げます。

ものづくりへの想い

利根中央病院関係者の方々に手摺の高さ、家具、内装仕上材などモデルルームで確認していただき、また施工中の棟内の確認・



2013年12月

検証を躯体工事段階、仕上工事段階で実施していただき関係者様全員が「自分たちの病院を自分たちでつくっている」感覚で施工のプロセスに参加していただくことで「夢をかたちに」する思い出に残る病院づくりとなるように工事を進めております。

安全面への配慮

近隣住民様への配慮としまして工事車両に対し、7:30～8:30の時間帯を工事現場への入退場制限はもちろん、沼田市内を通行禁止とすることで、学童の通学時間や近隣住民様へ不安を与えないよう作業を進めております。

また、工事現場内において事故を未然に防ぐため、事前に危険個所の洗い出しを徹底しました。作業前の計画、危険予知、危険排除を繰り返し行うことで、着工以来無事故で工事を進めております。

組合員様の「夢をかたちに」を胸に、無事故・無災害で皆様に喜んでいただける建物をお引き渡しできるよう、精一杯努力いたしますので引き続きよろしくお願い申し上げます。



2015年1月

新病院建設進捗状況

▼実物大の模擬看板を作成し、新病院における外構サインの設置位置について確認を行いました。



▲2階の耳鼻科外来前からエレベータホールに続く「ブリッジ」を、1階フロアから見上げた光景です。